

何からはじめる？

企業のための



# 生物多様性 保全活動セミナー

参加費

**無料**

各回定員

**30名**

※現地参加・先着

地区別×2回（座学/現地視察）の講座です。  
全4回のうち、気になる回のみ参加もOK！

講座日程/会場・視察先（各講座の詳細は裏面をご確認ください）

- ✓ 何から始めればよいかわからない
- ✓ 自社に合う活動を見つけたい
- ✓ 先行企業のリアルな経験を聞きたい
- ✓ 社内での理解促進に課題を感じている
- ✓ 地元に貢献できる活動をしたい

| 地区   | 座学 ★オンライン配信あり                                                         | 現地視察                                                     |
|------|-----------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------|
| 尾張地区 | <b>9/30</b> 水<br>13:30~16:30<br>愛知芸術文化センター<br>アートスペースE・F室<br>(名古屋市東区) | <b>10/14</b> 水<br>10:00~16:00<br>海上の森<br>(瀬戸市)           |
| 三河地区 | <b>10/30</b> 金<br>13:30~16:30<br>アンフォーレ<br>多目的室1・2<br>(安城市)           | <b>11/26</b> 木<br>10:00~16:00<br>おかざき<br>自然体験の森<br>(岡崎市) |

★プログラムの都合上、座学は現地参加を推奨しますが、現地参加が難しい場合はオンラインによる視聴が可能です。

主催：愛知県

環境局 環境政策部  
自然環境課

お問合せ：

グリーンフロント研究所(株)

TEL：0564-47-7970 / MAIL：office@gfken.com

講座詳細&  
申込みは  
こちら



# 生物多様性保全、自社では何から始めますか？

生物多様性保全に関する制度を知り、企業の活動事例を聴き、保全活動の現場を見ることで、生物多様性保全に取り組む意義から、活動の始め方・続け方までを学び、自社の「次の一歩」を考える実践型講座です。

## 講座日程・内容

### 尾張地区

生物多様性の基礎と、  
企業の活動事例を学ぶ

①  
座学

9/30 水

13:30~16:30

◎愛知芸術文化センター  
アートスペースE・F室  
(名古屋市東区)

生物多様性保全、ネイチャーポジティブ、自然資本の基礎と、企業を取り巻く社会動向をわかりやすく解説します。  
また、企業が活用できる自然共生サイトなどの制度や先行事例を知り、ミニワークを通じて自社の現在地と今後の可能性を整理します。

②  
現地視察

10/14 水

10:00~16:30

◎あいち海上の森センター  
研修室/海上の森  
(瀬戸市)

海上の森を歩き、里山や湿地などの自然環境と、自然資本としての価値を体感しながら学びます。企業による森林整備や希少種保全の現場を見ながら、活動を始めたきっかけ、社内調整、社員参加、継続上の課題など、実践者のリアルな経験を学びます。

★有識者の基調講演あり

### 三河地区

地域と連携した保全活動の現場を見て、  
具体的な行動につなげる

③  
座学

10/30 金

13:30~16:30

◎アンフォーレ  
多目的室 1・2 (安城市)

生物多様性保全の基礎に加え、生物多様性保全の活動がもたらすウェルビーイング、健康、人材育成、チームビルディングなど、企業と保全活動の関係を考えます。  
また、企業が活用できる制度や先行事例を知り、ミニワークを通じて自社の現在地と今後の可能性を整理します。

★有識者の基調講演あり

④  
現地視察

11/26 木

10:00~16:00

◎おかざき自然体験の森  
管理棟 (岡崎市)

おかざき自然体験の森を訪ね、企業、行政、地域団体が連携して進める里山保全を学びます。外来種対策、ビオトープ管理、環境学習などの現場を見ながら、活動の始め方、失敗と改善、安全管理、継続するための工夫を具体的に紹介します。

## 講師

10/14  
登壇・講義



増田 理子 先生  
名古屋工業大学 教授

環境保全や資源保全に関する研究を専門とし、特に生態系の保全に注力。海上の森でのギフチョウの生育環境評価など、希少種に関する研究も多く行っている。

10/30  
登壇・講義



長谷川 泰洋 先生  
名古屋産業大学 准教授

専門は植物の保全生態学。生物多様性の向上と生態系サービスの充実を目指し、絶滅危惧植物や神社などの森の保全、都市近郊の里山保全に関する研究を行っている。

対 象 | 愛知県内に事業所のある企業の方 (職種・業種不問)

定 員 | 現地参加：各回30名

参 加 費 | 無料 (会場までの交通費はご負担ください)

座学オンライン参加：各回50名

募 集 期 間 | 2026年8月31日 (月) ~ 開催日前日まで (座学) / 開催日3日前まで (現地視察)

申 込 方 法 | 申込用フォーム (右記の二次元コードからアクセスしてください)

注 意 事 項 | ●先着順での受付となります。定員が埋まり次第、募集を締め切らせていただきます。●各講座の持ち物、注意事項、現地視察の集合場所等の詳細については、申込みいただいた後にご案内いたします。●座学講座については配信もございますが、一部、オンラインでは会場と同様にご参加いただけない内容があります。ご承知おください。●座学会場については、できるだけ公共交通機関をご利用の上、お越しください。●現地視察の会場へは、お車でお越しいただけます。また、現地視察講座へ公共交通機関でお越しの方は、こちらで指定する最寄り駅より送迎が可能です。詳細はHPをご覧ください。●天候等によっては、開催内容の変更、延期又は中止とすることがあります。開催内容の変更等がある場合、下記HP及びお申込み時のメールアドレス宛にお知らせします。

愛知県HP | <https://www.pref.aichi.jp/press-release/r8kiqyo-hozen.html>

詳細HP | <https://x.gd/kiqyoukouza2026>



参加申込はこちらから